



我が心の西条
第四回
歴史小説家 菅 靖

▼人口のうごき

人口 114,355人 (-8人)
男 54,846人 (+4人)
女 59,509人 (-12人)
世帯 48,519世帯(+18世帯)
平成23年12月末日現在
住民基本台帳登録数()内は前月比

▼テレホンサービス

- 市政だより
0897-53-1500 (常時)
- 当番病院
0897-58-2200 (常時)
- 災害情報
0897-55-5551 (発生時)

▼編集後記

30歳を迎えた昨年からはじめて10年日記の1年目が終わりました。2年目になると、去年の今日はこんなことをしていた、あんな人と会っていたなど思い出することができて、日記を書く楽しさと、読む面白さで2倍楽しめます。

あと9年分の余白には、新しい家族と楽しい出来事をたくさんつづいていきたいと思います。

365日×9年=3288日(うるう年含む)にどんな未来が待っているのか...一人妄想をめぐらせたお正月になりました。(R)

新春第1回目のごあいさつは、私の地元である神戸・釜の口からです。
昨年10月号で紹介した豊臣秀吉による四国征伐での戦いの一つ「天正ノ陣」でも有名な高尾城、その初代城主だった石川源太夫は、文武とも大変に優秀な人でした。が、東予地方の本城である高峠の重臣らは、彼を恐れながらも警

戒するあまり、むしろ嫌悪するようになったのです。
そして、天文20(1551)年5月4日、「お殿様よりのお招きじゃ」と偽って呼び出した源太夫と長男の源五や従者らを、神戸村の木挽原という在所で騙し討ちにしました。ちやうど端午の節句で、あちこちに祝幟を掲げるための大竿が林立しており、高峠の重臣たち率いる刺客集団は、これを利用して叩き伏せてから一斉襲撃したそうです。
源太夫父子は、小者まで数えても30にも充たない無勢ながら、一步も退かず奮戦しきつたのちに全員が討ち死にしたと、伝わります。
こうした父子と従者を哀れんだ村人は、ついに大竿を立てることを止めてしまい、この風習を在所の旧家では現在



高峠城主石川伊予守は源太夫らを哀れみ、保国寺で吊った後、このムクノキの下に埋葬したそうです。

も遵守しているそうです。また、源太夫の御魂を「大太刀君大神」、源五や従者らの御魂は「小太刀君大神」として、現在でも釜の口にて奉つています。その目印は、「西条の巨樹」にも選定されているムクノキ。

この銘木はね、私が幼いころには近所の子どもたちの秘密基地だったんですよ。

西条バードウォッチング

Saijo Bird Watching

No.78 コウノトリ (西条に飛来した珍鳥)

全長112cm、国の特別天然記念物。かつては全国に生息したが、現在ではまれな冬鳥。兵庫県豊岡市では人工飼育して自然復帰させる計画を進めている。西条市には2009年と2010年の2月に2回、西予市宇和町で越冬し豊岡市へ帰る途中で河原津・北条・蛭子の農耕地と加茂川河口に立ち寄り観察されました。



撮影：十亀茂樹

広告欄

広告欄

【計画中!】
第8回 西条うちぬき寄席
古今亭菊志心・芸乃虎や志 二人会
日時: 24年3月25日(日) 午後7時 開演!
場所: 西条市総合文化会館 山ホール
水戸銭: 大人前売券1,000円 当日券1,500円
チケット販売: 西条市総合文化会館・丹原文化会館 ほか

補聴器と聞こえの相談会
聞こえの相談 聴力測定 最新補聴器の試聴 を行っております。
相談会日程
<西条地区>2月15日(水)
10:00~15:00 西条市役所本庁1階
<丹原地区>2月16日(木)
9:00~12:00 丹原文化会館2階
西条店では毎日無料相談を受け付けております。お気軽にご来店ください。
えひめ補聴器センター 0120-33-4449
住所/西条市本町1-1 定休日/日・祝・第2・第4土曜 西条市役所南側 渡部タクシー本社向かい側